

学 校 だ よ り

平成28年5月2日



NO. 327

横浜市立茅ヶ崎小学校
校長 岩本 悦子

「体 験」

風薫る季節となりました。

まず、熊本地震で被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

本校6年生は4月25日（月）～27日（水）、二泊三日で岩宿・日光方面へ修学旅行に出かけました。6年生に進級して、4週間目の宿泊学習ですが、スローガン『にっぼんの歴史を体験しながら、こうがくねんらしく、うきうきわくわく学び合おう！』を実行し、友達や先生との人間関係を深めたり、日本の自然や文化について体験したり見学したりしながら理解を深めるよい機会となりました。

1年生から5年生の子どもたちは、4月号の学校だよりで紹介した平成28年度の児童会のテーマ「み（みんなを大切に） ど（どんな時も） り（りっぱな小学生）」について、「みんなを大切にすると、どんな行動をすることなのか。」「りっぱな〇年生とはどんな子どもなのか。」を考えました。ある日、校長室に来た低学年の子どもが「わたしは、みどりの『み』はみどりを大切にもいいなあと思います。」と話してくれました。新緑の美しい茅ヶ崎の地域に育つ、子どもらしい発言をうれしく思いました。

今年度は、「生活科」と「社会科」を核として茅ヶ崎小学校の子どもたちが、まちに学び、自分の考えを発信したり、友達の見方を受け止めたりしながら主体的に問題を解決しようとする力を育てていきます。子どもたちが大好きな茅ヶ崎公園や自然生態園を大切にしている方々の思いに触れる学習を取り入れたり、ボツワナ共和国の方々と交流したりなどの本物体験を通して、子どもたちの学びを豊かにしていきたいと思ひます。

5月になり、日の入りが遅くなってきました。子どもたちが放課後や休日、安全に過ごせますよう、公園等でのマナーを守って皆が気持ちよく過ごすことができるよう学校で指導しています。放課後や休日の安全な過ごし方や公園等でのマナーなどについて各ご家庭で、話し合っていたいただきたいと思います。

